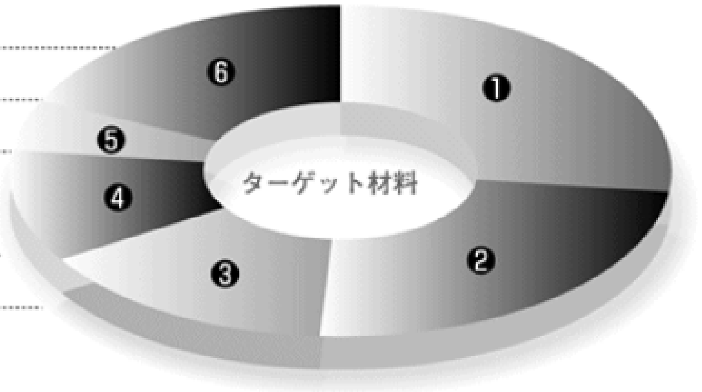
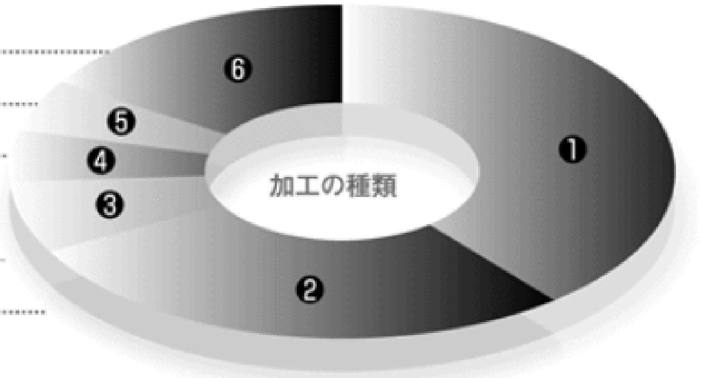
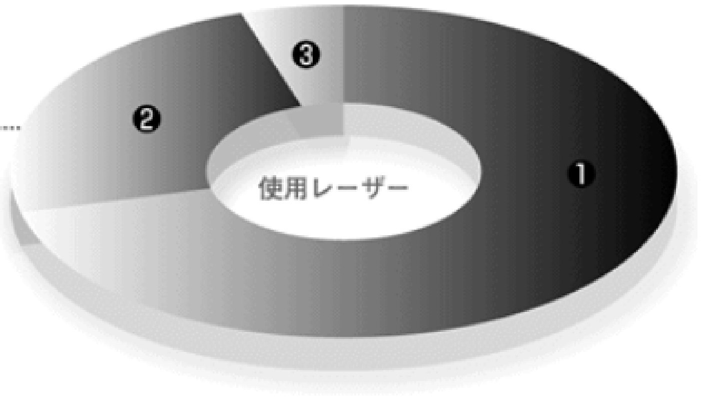
■ 実績・活用例

【実績】
これまでにお客様より依頼のあったソリューションをターゲット材料、加工の種類、使用したレーザーの3つのカテゴリで分類してみました（2003年4月現在）。
特徴的な点は、使用したレーザーのグラフから分かるように、今最も注目されているフェムト秒レーザーを使用した加工が非常に多い点です。また、材料は金属、ガラスなどの透明材料、シリコンウェハなどの半導体材料、極細線材、高分子材料、繊維、紙と非常に多岐にわたっており、さまざまな分野でレーザーによる微細加工技術が注目されていることが分ります。

①透明材	27%
②金属	24%
③半導体	15%
④高分子材	11%
⑤線材	5%
⑥その他	18%



①穴あけ加工	39%
②カッティング	28%
③ウェハダイシング	7%
④溝堀加工	5%
⑤ワイヤ被膜剥離	5%
⑥その他	16%



①フェムト秒レーザー	71%
②UV/グリーンレーザー	24%
③IRレーザー、その他	5%